

科目名		小児科学論文指導	
科目責任者	楠原浩一	(小児科学 教授)	
担当者	保科隆之	(小児科学 准教授)	
開講時期:	3～4年次	単位数:	6 単位
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>小児科学に関連した臨床研究や実験室的アプローチを用いて得られた結果を論文としてまとめて、小児疾患の病態を総合的に理解する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 小児疾患の病態に関するテーマを見出すことができる。 2) 小児疾患の病態解析における個々の方法の意義を見出すことができる。 3) 小児疾患の病態解析における個々の方法の問題点を見出すことができる。 4) 自分のテーマが小児疾患の病態解明に果たす意義を見出すことができる。 5) 自分のテーマの意義を論理的に記述することができる。 6) 研究の対象、および用いた実験方法を簡潔に記述することができる。 7) 解析結果を論理的に、明瞭に記述することができる。 8) 得られた結果を統計学的手法を用いて適切に考察することができる。 9) 得られた結果を過去の研究結果との関連で考察し、記述することができる。 10) 得られた研究結果の今後の展望を記述することができる。 			
● 評価方法	プレゼンテーション内容40%、討議への参加度30%、課題レポート30%等で総合評価する。		
● 参考文献	指導の中で必要に応じ紹介する。		